

特集

# 新たなごみ処理施設が誕生！



# 多久市リサイクルセンター & クリーンヒル天山が誕生

多久市・小城市  
共同のごみ処理施設

多久市単独のリサイクル施設「多久市リサイクルセンター」と小城市と共同で運営するごみ処理施設「クリーンヒル天山」が、試験運転を経て4月から本格稼動しました。

今回の特集では、新たに誕生した2つの施設の概要やそれに伴う変更点、さらに分別のポイントなどを紹介します。

## ◆施設概要

名称／多久市リサイクルセンター  
所在地／北多久町大字小侍4644-30  
敷地面積／約10,000㎡  
連絡先／☎75-3001



容量のある貯留スペースをはじめ、木材用の切断機やびんを運ぶベルトコンベアなどを備え、処理効率が向上した多久市リサイク

◆より環境にやさしく安全に



多久市リサイクルセンター

ルセンター。永松センター長は「以前から切断機は備えていましたが、木材をこみピットで焼却処分するためのものでした。しかし、新たなリサイクルセンターでは、より環境に配慮し、切断した木材を事業者にチップ化を委託すること、再利用できるようになっています」と再資源化への取り組みを話します。



ながまつ たかし  
市民生活課 永松 隆志 リサイクルセンター長

## 防音・防臭の守り設備！

### 二重シャッター

出入り口をスチールシャッターとシートシャッターの二重にすることで、騒音やにおいを出さないよう対策しています。



### 脱臭

びんの選別の際に出るにおいを、活性炭を使って脱臭しています。



## ゴミの精算方法が変わります！

これまで家庭からの持ち込みごみは、車種や積載量によって料金を定めていましたが、多久市リサイクルセンターでは重さによって料金が決まります。右の手順に沿ってごみを持ち込みましょう。

## 持ち込みごみの出し方

手順1



計量機に車を乗り入れ、受付をする

手順2



誘導に従って施設内に入り、ごみを下ろす

手順3



再び計量機に車を乗り入れ、受付で精算する